

教 育  
— 2019年度 —



# 1. 1年次総合農業科学入門

2019年度前期（専門基礎科目）・必修・2単位（学期またがり）

履修者：125名

担当教員：齊藤・木村（康）

実施場所：岡山農場・津高牧場

6 / 18, 6 / 25の2日間、同演習を履修した学生を2グループに分け、山陽圏フィールド科学センターの紹介と岡山農場（齊藤・吉田・福田）を見学した後、大型バス2台で移動し、津高牧場（木村（康）・揖斐）の見学を行った。

# 2. 1年次農場体験実習（中四国連携フィールド演習：晴れの国岡山農場体験実習）

2019年度前期・夏期集中（宿泊）・専門基礎科目・選択・1単位

（農学部生以外の学生にとっては教養教育科目となる）

履修者：農場体験14名（岡山大教2名, 法2名, 医（保）9名, 工1名）, 晴れの国岡山19名（鳥大3名, 島大5名, 広大3名, 山大2名, 愛大4名, 香大2名）, コンソーシアム岡山構成大学1名（ノートルダム清心女子大学）

実習担当教員：齊藤, 吉田, 木村（康）, 福田

技術職員：谷岡・宮地・近藤・山本・酒井・野久保・青山・出江

実施場所：岡山農場・津高牧場

9月25日（月）		9月26日（火）		9月27日（水）	
時刻	実習項目	時刻	実習項目	時刻	実習項目
10:30-12:00	センター紹介	6:45-7:30	牧場管理	6:45-7:30	牧場管理
13:00-15:00	イチゴ定植	7:30-8:30	朝食	7:30-8:30	朝食
15:15-15:45	移動（津高牧場）	9:00-9:30	移動（岡山農場）	9:00-11:00	ウシの管理
16:00-17:00	牛舎実習	9:30-12:00	果樹の管理	11:30-12:00	移動（岡山農場）
18:30-19:30	夕食	13:00-15:00	果物の収穫調整	13:00-15:00	稲刈り
		15:15-15:45	移動（津高牧場）	15:00-15:30	レポート作成
		16:00-17:00	牛舎実習	16:00	解散
		18:30-19:30	夕食		

コンソーシアム岡山構成大学のノートルダム清心女子大学から1名の履修があった。岡山大学4学部合計14名の履修があったが、医学部保健学科が9名と突出しており、教養科目として単位取得目的の学生がみられた。中四国フィールド演習科目として履修の募集を行ったが、52名の応募があり、履修志

望理由により、19名を選抜した。稲作・野菜・果樹・畜産と様々な農業の側面にふれることができ、他大学の学生と交流ができたこと、受講生の評価も高かった。宿泊で生活を共にし、学生・教員間の親睦が深まった。

### 3. 2年次フィールド基礎実習

2019年度前期（専門基礎科目）・選択必修・2単位（学期またがり）

履修者：1班33名，2班34名

担当教員：福田 他

技術職員：近藤 他

実施場所：岡山農場・津高牧場・八浜農場

#### 第1班

回	月日	実習項目	担当教員・技術職員
1	4月8日	オリエンテーション キクのさし芽と定植	齊藤・吉田・福田 後藤, 野菜・花き
2	4月15日	果菜類の定植・管理（スイカ）	齊藤
3	4月22日	草地管理	西野・鶴田, 畜産
4	5月13日	モモの摘果 果菜類の定植	福田, 果樹 田中, 野菜・花き
5	5月2日	和牛の管理	畑生, 畜産
6	5月27日	サツマイモの定植／タマネギの収穫	安場, 野菜・花き
7	6月3日	果菜類の管理 水稲播種	吉田, 野菜・花き 齊藤, 水田
8	6月10日	果実のホルモン処理 タマネギの収穫	平野, 果樹 田中, 野菜・花き
9	6月17日	バレイシヨの収穫 ブドウの摘粒	齊藤, 野菜・花き 平野, 果樹
10	6月24日	花き栽培施設の見学	後藤
11	7月1日	果菜類の管理 田植え	吉田, 野菜・花き 齊藤, 水田
12	7月8日	水田管理	齊藤, 水田（八浜）
13	7月18日	果菜類の管理 カキの摘果	吉田, 野菜・花き 河井, 果樹
14	7月22日	ネギの定植 モモの接ぎ木	吉田, 野菜・花き 福田, 果樹
15	7月29日	モモの収穫 スイカ収穫, アンケート・片づけ	平野, 果樹 吉田, 野菜・花き

## 第2班

回	月日	実習項目	担当教員・技術職員
フィールド基礎実習ー1 (2班)			
1	4月8日	オリエンテーション キクのさし芽と定植	齊藤・福田 後藤, 野菜・花き
2	4月15日	草地管理	西野・鶴田, 畜産
3	4月22日	果菜類の定植・管理 (ナス)	吉田, 野菜・花き
4	5月13日	モモの摘果 果菜類の定植	福田, 果樹 田中, 野菜・花き
5	5月2日	サツマイモの定植/タマネギの収穫	安場, 野菜・花き
6	5月27日	和牛の管理	畑生, 畜産
7	6月3日	水稲播種 果菜類の管理	齊藤, 水田 吉田, 野菜・花き
8	6月10日	果実のホルモン処理 タマネギの収穫	平野, 果樹 田中, 野菜・花き
9	6月17日	ブドウの摘粒 バレイショの収穫	平野, 果樹 齊藤, 野菜・花き
10	6月24日	一宮選果場・のぞみふぁーむ見学	福田・吉田
11	7月1日	ブドウの袋かけ 田植え	平野, 果樹 齊藤, 水田
12	7月8日	カキの摘果	河井, 果樹
13	7月18日	水田管理	齊藤, 水田 (八浜)
14	7月22日	ネギの定植 モモの接ぎ木	吉田, 野菜・花き 福田, 果樹
15	7月29日	モモの収穫 スイカ収穫, アンケート・片づけ	平野, 果樹 吉田, 野菜・花き

通常、希望者が多く、抽選で各班30名程度に絞るが、今年度は33、34名程度であったので、そのまま受講を許可した。各種の作物栽培や動物飼養に関する基礎事項を学ぶオムニバス形式であるため、

農作業のつながりを意識して、指導教員に実習をおこなってもらった。多人数のため、各自が行う作業量は少ないが、それぞれの管理技術の意義を実感してもらえたと考えている。

## 4. 農家体験実習

2019年度前期集中(専門科目)・選択・全学開放科目・2単位

履修者：8名

担当教員：吉田，福田

2019年度の農家体験実習は、昨年に続いて岡山市東区西隆寺の石原果樹園，北区御津吉尾の(有)スコレーおよび蒜山高原のトマト(高島農園)と有機野菜(山田農園)栽培農家に委託して4泊5日の宿泊実習を実施した。農学部2年次生8名が履修した。

開講にあたっては、学生と受入先農家の日程等に関する調整を行い、夏季休暇中に蒜山高原の高島農園は8月16日から、山田農園は8月26日から、9

月5日から(有)スコレー、9月13日と20日から石原果樹園に泊まり込んで実習に取り組んだ。受講生は受入先農家で野菜・果樹の栽培管理だけでなく、農家の直営販売所などでの販売や地域の直売所への集荷にもかかわり、学内の授業科目では得られない貴重な経験を積むことが出来た。なお、学生には連絡ノートを配布し、毎朝健康状態をチェック出来るように配慮し、実習中における作業内容や感想を記

録するように指導した。これまで同様に、受け入れ農家の全面的な協力により、事故なく無事に実習を終えることができた。農家の学生に対する評価は高

く、次年度も引き続き受け入れていただける見込みである。

## 5. 2年次フィールド実習Ⅰ・継続栽培（イチゴ・ホウレンソウ）

2019年度後期（専門科目）・選択・2単位

履修者：30名

担当教員：吉田 他

技術職員：野久保, 近藤 他

継続栽培担当教員：吉田

実施場所：岡山農場 他

回	月日	実習項目	担当者
1	10. 2	オリエンテーション, ホウレンソウの播種	吉田, 齊藤
2	10.16	水稲収穫	齊藤, 水田
* 3	10.23	畜産関連施設の見学	森田
4	10.30	果菜類の管理 カキの収穫・脱渋	吉田, 野菜・花き 福田, 果樹
5	11. 6	サトイモの収穫	齊藤, 野菜・花き
6	11.13	タマネギの定植	田中, 野菜・花き
7	11.20	水稲収量調査 キクの芽かき	齊藤, 野菜・花き 後藤, 野菜・花き
8	11.27	農業用機械の構造と操作	難波
9	12. 4	秋バレイショの収穫	齊藤, 野菜・花き
* 10	12.11	和牛の管理	舟橋・若井, 畜産
11	12.18	漬け物加工	吉田, 野菜・花き
12	12.25	果菜類の管理	吉田, 野菜・花き
13	1.15	ブドウの剪定	平野, 果樹
14	1.22	カキ, モモの剪定	福田, 果樹
15	1.29	果菜類の播種	吉田, 野菜・花き
16	2. 5	アンケート, 片づけ	吉田

栽培実習（毎週）：野菜（イチゴと秋野菜）：吉田

（集合場所：センター実習室）

## 6. 3年次フィールド実習Ⅱ

2019年度前期（専門科目）・選択・2単位（学期またがり）

履修者：14名

担当教員：齊藤・吉田・福田

技術職員：近藤 他

実施場所：岡山農場 他

回	月日	実習項目（前半／後半）	担当教員
1	4.9	オリエンテーション	齊藤・吉田・福田
		スイカ接ぎ木／ビワの摘果・袋掛け	吉田／福田
2	4.16	エダマメ・スイートコーンの播種	齊藤
3	4.23	ブドウの芽カキ	福田
4	5.7	スイカ定植・メロン整枝	吉田
		モモの予備摘果	福田
5	5.14	サトイモ定植	齊藤
6	5.21	ブドウの枝管理・カキの摘花	福田
7	5.28	ナス・スイカ整枝	吉田
		モモの本摘果・袋かけ	福田
8	6.4	バレイショ収穫	齊藤
9	6.18	ブドウのGA処理	福田
10	6.25	水稻機械移植	齊藤
11	7.2	ナス，ピーマン，スイカの整枝	吉田
12	7.9	ブドウの摘粒・果樹の薬剤散布	福田
13	7.16	水稻生育調査・畑地雑草防除	齊藤
14	7.23	モモの収穫	福田
15	7.3	イチゴ挿し苗	吉田
		アンケート・片づけ	福田

今年度も第1学期，第2学期のまたぎ科目となつて継続性は維持されたが，試験期間の6月半ばに実習を行えず，果菜類の管理やブドウの管理が少し遅れた。また，14時スタートであるため，主実習や継

続栽培などの時間配分が難しかった。しかし，継続栽培や応用的な実習を通して，様々な作目の栽培を行う力や状態を見る目は向上したとみなされた。

## 7. 3年次牧場実習

2019年度前期集中（専門科目）・選択・単位互換実習・2単位

履修者：30名（岡山大学8，鳥取大学2，島根大学6，広島大学6，山口大学2，香川大学2，愛媛大学2，高知大学2）

担当教員：木村

技術職員：野久保，青山

実施場所：津高牧場

回	月日	時間	実習項目	担当者
1	8.26	12:00 - 13:15	開講式および牧場へ移動	木村
		13:15 - 14:15	諸注意・オリエンテーション	木村・野久保ほか
		14:15 - 16:45	和牛の衛生管理	齊藤，畑生
		17:00 - 18:15	畜舎実習	野久保ほか
2	8.27	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保ほか
		9:00 - 11:30	直腸検査の基礎と応用	木村，山本
		13:00 - 15:30	人工授精と受精卵移植の基礎	舟橋，若井
		15:30 - 16:30	畜舎実習	野久保ほか
3	8.28	17:00 - 18:15	和牛の遺伝性疾患	辻
		8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保ほか
		9:00 - 11:30	草地の管理	木村
		13:00 - 15:30	飼料の貯蔵と利用	西野，鶴田

		15:30 - 16:30	畜舎実習	野久保ほか
		17:00 - 18:15	和牛の改良	掛斐
4	8.29	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保ほか
		9:00 - 11:30	21世紀の畜産経営	横溝
		13:00 - 15:30	和牛の審査	櫻井（高知県畜産会）
		15:30 - 16:30	畜舎実習	野久保ほか
5	8.30	8:30 - 9:00	畜舎実習	野久保ほか
		9:00 - 11:30	乳の加工と検査法	森田, 荒川
		13:00 - 13:30	実習まとめ・清掃	木村
		13:30	閉講式, バス移動後解散	

今年度の牧場実習は、岡山大学をはじめ中四国の国公立5大学からの参加者を合わせて30名の人数で実施した。実習に対する満足度は実施後のアンケートによると、概ね満足しているとの結果であったが、講義よりも実技主体の要望が強かった。本年度は、本学から8名の参加者があり、若干参加人数が少な

かったが、牧場での学習および生活を通して、他大学の学生間で親睦も深めることができた本実習は5日間の共同生活の中で実習・学習以外にも日常生活を共にすることによって、大学および学年間を越える親睦を深めることもでき、日頃では得られない貴重な体験を学生に得る機会となっている。

## 8. 共同利用実習

くらしき作陽大学の食品系学部の学生を対象にフィールド科学センターで実際に作物に触れるための共同利用実習を8月6日に実施した。大規模な農地で、野菜や果樹を中心に、実際に栽培している状況を見て体験させ、生産物試食を行うことで、栽培

の環境や技術の重要性を伝えることができた。

講義 野菜の施肥について・モモの特徴  
 実習 ネギの定植, ブドウの枝管理  
 果実の食味試験